

## 帯広市立広野小学校の児童が オンラインで国際交流 ～給食や外国の食べ物について英語で交流～

JICA 北海道（帯広）が実施する「栄養改善を目的とした乳生産のための牛の飼養管理」コースでは、開発途上国のうち IFNA (Initiative for Food and Nutrition security in Africa) または SUN (Scale Up Nutrition) 加盟国で畜産振興に携わる中央・地方政府機関職員を対象に、牛の飼養管理技術を理解し、乳生産の量的・質的改善を推進し、乳製品をベースとして人の栄養改善プログラムを計画・実施する人材を育成することを目的としています。

今回のオンライン交流では、研修員が、戦後の日本の栄養改善の取り組みとして実施された学校給食制度を理解する方法の一つとして、帯広市立広野小学校の児童から好きな乳製品や感想を聞くことで現場の様子を実感してもらうのと同時に、広野小学校の児童が、研修員から外国の食べ物の紹介や英語で交流することで、外国への興味や関心を引き出し、児童の国際理解を促進します。

オンライン交流の様子をぜひ取材に来てくださいませよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

### 記

1. 日 時： 2021年10月29日（金） 14時20分～15時05分（6時間目）
2. 場 所： 帯広市立広野小学校 英語教室
3. 児 童： 3・4年生（6名）
4. 研修員： 3カ国4名の参加を予定（エリトリア、ジョージア、パキスタン）

以上

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 北海道センター（帯広）道東業務課 担当：小野 TEL 0155-35-1210 E-mail : Ono.Hisashi@jica.go.jp